

令和5年2月1日

保護者様

唐津市立納所小学校
校長 益田 宏

通知表（あゆみ）発行の変更について

令和2年度からの小学校新学習指導要領の完全実施に伴い、教育課程の内容の変更や教科等の追加、授業時数の増加等があります。そのため新教育課程への対応、授業時数の確保、教師と児童がしっかり向き合う時間確保等を進めていくために、これまでその対応のために学習カリキュラムや学校行事等を工夫・改善して取り組んできました。しかし、来年度は、令和6年度の学校統合・閉校に向けての準備の時間が増えるため、児童への学習指導等における個別対応の時間確保が難しくなることが想定されます。

そこで、児童との関わりを大切にしていける時間確保のためにも、令和5年度から通知表（あゆみ）の発行回数を年3回から年2回にします。

学校でも検討を重ね、育友会役員会（R5. 1. 12開催）でもご意見を頂き準備を進めてきました。初めての取組になりますので課題も出てくるかと思いますが、令和6年度からの肥前小学校でも通知表（あゆみ）2回を計画しています。ご意見をいただきながら改善をしていきたいと考えています。ご理解のほど、よろしくお願いいたします。

【令和5年度からの通知表について】

(1) 発行回数

- ・令和5年度から、年3回から2回になります。

(2) 発行時期

- ・前期（4月～9月の評価）・・・10月上旬
- ・後期（10月～3月の評価）・・・3月下旬

(3) 変更の主旨 等

- ① 学習カリキュラムの工夫や授業時数の確保を行い、児童としっかり向き合う教育活動の充実を図ります。
- ② 変更により生み出された時間を有効活用します
 - ・基礎学力の定着を図るために補充指導や個別指導を行います。
 - ・教師が児童と向き合う時間を確保し、自己肯定感を育んだり不安や悩みを解消したりします。
 - ・働き方改革に係る、教職員の業務改善に取り組み、教育の質の改善を図ります。